



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔 I F R S 〕（連結）

2025年8月7日

東

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ 上場取引所  
コード番号 3774 URL <https://www.iiij.ad.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役 社長執行役員（氏名） 谷脇 康彦  
問合せ先責任者（役職名） 取締役 副社長執行役員CFO（氏名） 渡井 昭久 TEL (03) 5205-6500

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	76,821	6.7	6,031	34.6	5,737	13.9	3,809	12.5	3,777	13.7	6,092	35.1
2025年3月期第1四半期	72,016	17.3	4,482	△10.4	5,039	△8.1	3,385	△7.4	3,322	△7.3	4,509	△22.2

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第1四半期	21.35		21.24	
2025年3月期第1四半期	18.78		18.69	

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	312,998	145,037	143,665	45.9
2025年3月期	312,435	142,086	140,683	45.0

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		19.50	—	19.50	39.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属 する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期（累計）	158,000	7.5	15,500	31.6	13,900	25.0	9,400	25.8	円 銭
通期	340,000	7.3	36,500	21.2	33,700	15.5	23,000	15.4	53.13 130.00

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

（注）2026年3月期の連結業績予想の詳細につきましては、添付資料8頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	183,206,294株	2025年3月期	183,184,884株
2026年3月期1Q	6,219,310株	2025年3月期	6,268,144株
2026年3月期1Q	176,948,883株	2025年3月期1Q	176,861,483株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 業績予想の適切な利用に関する説明

業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通し数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、添付資料8頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) その他

決算説明会プレゼンテーション資料は、TDnetにて2025年8月7日に開示し、併せて当社ホームページへも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	8
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	9
(1) 要約四半期連結財政状態計算書（未監査） .....	9
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書（未監査） .....	11
(3) 要約四半期連結持分変動計算書（未監査） .....	13
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書（未監査） .....	15
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（未監査） .....	17
(継続企業の前提に関する注記) .....	17
(会計方針の変更) .....	17
(セグメント情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	18

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①当四半期(2026年3月期第1四半期)の連結業績の概況

当四半期における国内景気は緩やかに回復しました。先行きにつきましては、雇用及び所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、米国の関税を含む通商政策の影響や物価上昇の継続等による景気の下押しリスクがあり、金融資本市場の変動等にも十分注意する必要があります。

そのような景気動向の中、当社グループが主にかかわる法人ICT(\*1)関連市場では、クラウドコンピューティング関連サービスやAI(\*2)等の企業活動への活用の浸透、それらも含む要因によるインターネットトラフィック(\*3)の継続増加、事業継続におけるサイバーセキュリティ対策の重要性の高まり等が想定されます。企業のネットワーク及びシステムの構成は、旧来の社内閉域ネットワークからインターネット技術も融合した複合的なものへと変化しつつあり、今後も堅牢かつ柔軟なネットワーク及びシステムの安定運用の重要性が増していくと想定をしております。

当第1四半期の事業概況につきましては、多様な業種においてネットワーク構築等の需要は引き続き旺盛で、メガバンク向けグローバルネットワーク更改案件を含む大型サービスインテグレーション(\*4)案件も複数獲得いたしました。期初から新経営体制での事業運営を開始し、従前からの成長戦略遂行の継続に加えて、セキュリティインシデント(\*5)への対応と再発防止策の徹底等に取り組みました。当第1四半期の売上高は、ネットワークサービスの堅調な積み上げとシステムインテグレーションの増収等で、前年同期比6.7%増と伸長しました。営業利益は、これらの増収効果に加えて、前年同期にあったVMware製品の実質大幅値上げによる影響(\*6)が価格転嫁等で概ね解消し、前年同期比34.6%増と大きく伸長しました。ネットワークサービス（除くモバイル関連サービス）では、企業等のインターネット関連サービスの利活用が進展する中、IPサービスやセキュリティ関連サービス等のアウトソーシングサービスが堅調に増加し、売上高は前年同期比9.1%増となりました。モバイル関連サービスでは、IoT用途等の法人向けモバイルサービスは強く伸長し、個人向けモバイルサービスは「JALモバイル」の提供開始等もあり、売上高は前年同期比8.3%増となりました。システムインテグレーションでは、一時的な売上のシステム構築は期末受注残高が前期比過少であったことにより想定通りに前年同期比で減少したものの、継続的な売上であるシステム運用保守が大きく伸長し、売上高は前年同期比4.1%増となりました。システム構築及びシステム運用保守の受注額は、各々前年同期比12.8%増及び12.9%増と好調に推移いたしました。設備面では、ネットワーク設備の継続的な更改や拡張に加えて、中長期での自社設備収容の需要等に対応するため、松江データセンターの新棟運用開始や白井データセンターの3期棟着工等に取り組みました。当第1四半期にて新規学卒者269名を迎え入れ、更なる成長に向けた人的資本の拡充にも継続注力しております。

当第1四半期の連結業績につきましては、総売上高は、前年同期比6.7%増の76,821百万円(前年同期 72,016百万円)となりました。売上原価は前年同期比3.9%増の60,128百万円(前年同期 57,883百万円)となり、売上総利益は前年同期比18.1%増の16,693百万円(前年同期 14,133百万円)となりました。内訳といたしまして、ネットワークサービスの売上高は前年同期比8.8%増の42,512百万円(前年同期 39,058百万円)、売上総利益は前年同期比9.1%増の11,600百万円(前年同期 10,634百万円)となり、システムインテグレーション(含む機器販売)の売上高は前年同期比4.1%増の33,560百万円(前年同期 32,243百万円)、売上総利益は前年同期比49.3%増の4,738百万円(前年同期 3,174百万円)となりました。そのうち、システム構築売上は前年同期比7.3%減の11,689百万円(前年同期 12,606百万円)、システム運用保守売上は前年同期比11.4%増の21,871百万円(前年同期 19,637百万円)となりました。ATM運営事業の売上高は前年同期比4.8%増の749百万円(前年同期 715百万円)、売上総利益は前年同期比9.2%増の355百万円(前年同期 325百万円)となりました。販売管理費等(販売費及び一般管理費、その他の収益及びその他の費用の合計)は前年同期比10.5%増の10,662百万円(前年同期 9,651百万円)となりました。営業利益は、前年同期比34.6%増の6,031百万円(前年同期 4,482百万円)となりました。税引前四半期利益は、受取配当金179百万円(前年同期 119百万円)、銀行借入及びリース取引に係る支払利息327百万円(前年同期 206百万円)、為替差損67百万円(前年同期 196百万円の利益)及び主として為替影響によるファンドに係る金融資産評価損14百万円(前年同期 585百万円の評価損)等により、前年同期比13.9%増の5,737百万円(前年同期 5,039百万円)となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比13.7%増の3,777百万円(前年同期 3,322百万円)となりました。

#### 用語集

- (※1) ICT：Information and Communication Technologyの略。コンピュータによる情報通信に関するハードウェア、ソフトウェア、システム及びデータ通信等に関する技術の総称。
- (※2) AI：Artificial Intelligenceの略。コンピュータシステムや機械が、推論、判断及び学習等の人間の知能を模倣する技術のこと。
- (※3) インターネットトラフィック：インターネットを通じて転送されるデータ流量のこと。
- (※4) サービスインテグレーション：初期にネットワーク構築等のシステム構築売上が計上され、以後にネットワークサービス及びシステム運用保守との月額売上が計上されるネットワークサービスとシステムインテグレーションが融合した態様での役務提供となる案件の総称。ここでは期間総額10億円以上を大型案件として表現しています。
- (※5) 詳細は、2025年4月15日公表の適時開示「IIJセキュアMXサービスにおけるお客様情報の漏えいについて」及び2025年4月22日公表の適時開示「IIJセキュアMXサービスにおけるお客様情報の漏えいについてのお詫びとご報告」をご参照下さい。
- (※6) 詳細は、2025年5月13日公表の適時開示「2025年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）（別紙）参考資料：2025年3月期 連結業績説明資料」の2頁をご参照下さい。

## ②経営成績の分析

当社グループは、ネットワークサービスとシステムインテグレーションを複合して顧客に提供しており、「ネットワークサービス及びSI事業」を主要な報告セグメントとしております。以下では、役務別の分析により記載しております。

## &lt;連結業績サマリー&gt;

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
売上収益合計	72,016	76,821	6.7
ネットワークサービス売上高	39,058	42,512	8.8
システムインテグレーション売上高 (注)1	32,243	33,560	4.1
ATM運営事業売上高	715	749	4.8
売上原価合計	△57,883	△60,128	3.9
ネットワークサービス売上原価	△28,424	△30,912	8.8
システムインテグレーション売上原価 (注)1	△29,069	△28,822	△0.8
ATM運営事業売上原価	△390	△394	1.0
売上総利益合計	14,133	16,693	18.1
ネットワークサービス売上総利益	10,634	11,600	9.1
システムインテグレーション売上総利益 (注)1	3,174	4,738	49.3
ATM運営事業売上総利益	325	355	9.2
販売管理費等 (注)2	△9,651	△10,662	10.5
営業利益	4,482	6,031	34.6
税引前四半期利益	5,039	5,737	13.9
親会社の所有者に帰属する四半期利益	3,322	3,777	13.7

(注) 1. システムインテグレーションには機器販売を含んでおります。

2. 販売費及び一般管理費(含む研究開発費)、その他の収益、その他の費用の合計額を記載しております。

## &lt;セグメント情報サマリー&gt;

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
連結売上収益	72,016	76,821
ネットワークサービス及びSI事業	71,309	76,081
ATM運営事業	715	749
セグメント間取引消去	△8	△9
連結営業利益	4,482	6,031
ネットワークサービス及びSI事業	4,208	5,744
ATM運営事業	274	287
セグメント間取引消去	—	—

## i) 売上収益

当第1四半期連結累計期間における売上収益は、前年同期比6.7%増の76,821百万円(前年同期 72,016百万円)となりました。

## &lt;ネットワークサービス売上高&gt;

法人向けインターネット接続サービスの売上高は、法人IoT等用途向け法人モバイルサービス及びIPサービス等の売上高増加があり、前年同期比9.4%増の12,731百万円(前年同期 11,642百万円)となりました。

個人向けインターネット接続サービスの売上高は、個人向けモバイルサービス等の売上高増加があり、前年同期比5.4%増の6,958百万円(前年同期 6,601百万円)となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、セキュリティ関連サービス等の売上高増加があり、前年同期比13.7%増の15,898百万円(前年同期 13,981百万円)となりました。

WANサービスの売上高は、前年同期比1.3%増の6,925百万円(前年同期 6,834百万円)となりました。

これらの結果、ネットワークサービス売上高は、前年同期比8.8%増の42,512百万円(前年同期 39,058百万円)となりました。

ネットワークサービス売上高の内訳、法人向け及び個人向けインターネット接続サービス契約数及び回線数の内訳並びに法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域は、各々以下のとおりであります。

## &lt;ネットワークサービス売上高の内訳&gt;

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	39,058	42,512	8.8
法人向けインターネット接続サービス	11,642	12,731	9.4
IPサービス(含むインターネットデータセンター接続サービス)	4,171	4,568	9.5
IIJモバイルサービス	6,304	6,899	9.4
法人IoT等用途向け直接提供	3,534	4,013	13.6
IIJモバイルMVNOプラットフォームサービス	2,770	2,886	4.2
その他	1,167	1,264	8.3
個人向けインターネット接続サービス	6,601	6,958	5.4
IIJmioモバイルサービス	5,705	6,107	7.0
その他	896	851	△5.0
アウトソーシングサービス	13,981	15,898	13.7
WANサービス	6,834	6,925	1.3

## &lt;インターネット接続サービス契約数及び回線数の内訳並びに法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域&gt;(注)1

	前第1四半期 連結会計期間末 (2024年6月30日現在)	当第1四半期 連結会計期間末 (2025年6月30日現在)	増減
法人向けインターネット接続サービス契約数合計	3,837,309	4,530,747	693,438
IPサービス(1Gbps以上)(注)2	1,440	1,474	34
IPサービス(1Gbps未満)(注)2	1,472	1,567	95
IIJモバイルサービス	3,734,976	4,422,233	687,257
法人IoT等用途向け直接提供	2,553,311	3,173,529	620,218
IIJモバイルMVNOプラットフォームサービス	1,181,665	1,248,704	67,039
その他	99,421	105,473	6,052
個人向けインターネット接続サービス回線数合計	1,618,937	1,663,459	44,522
IIJmioモバイルサービス	1,289,540	1,350,225	60,685
その他	329,397	313,234	△16,163

	帯域(Gbps)	帯域(Gbps)	増減 (Gbps)
法人向けインターネット接続サービス契約総帯域(注)3	10,579.8	14,328.8	3,749.0

- (注) 1. 法人向けインターネット接続サービス及び個人向けインターネット接続サービスの内訳において、「IIJモバイルサービス」及び「IIJmioモバイルサービス」は回線数を表示しており、それ以外は契約数を表示しております。
2. IPサービスには、インターネットデータセンター接続サービスが含まれます。
3. 法人向けインターネット接続サービスのうち、IPサービス(含むインターネットデータセンター接続サービス)及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出しております。



#### ＜システムインテグレーション売上高＞

システム構築及び機器販売による一時的な売上高は、期末受注残高が前期比で過少であったことにより、想定通りに前年同期比7.3%減の11,689百万円(前年同期 12,606百万円)となりました。システム運用保守による継続的な売上高は、システム運用保守案件の継続積み上げによる売上高増加等があり、前年同期比11.4%増の21,871百万円(前年同期 19,637百万円)となりました。

これらの結果、システムインテグレーション(含む機器販売)の売上高は、前年同期比4.1%増の33,560百万円(前年同期 32,243百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間のシステムインテグレーション(含む機器販売)の受注は、前年同期比12.9%増の45,317百万円(前年同期 40,153百万円)となりました。このうち、システム構築及び機器販売に関する受注は前年同期比12.8%増の17,073百万円(前年同期 15,135百万円)、システム運用保守に関する受注は、前年同期比12.9%増の28,244百万円(前年同期 25,018百万円)でありました。

当第1四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション(含む機器販売)の受注残高は、前年同期末比8.9%増の127,200百万円(前年同期末 116,803百万円)となりました。このうち、システム構築及び機器販売に関する受注残高は前年同期末比19.4%減の21,189百万円(前年同期末 26,290百万円)、システム運用保守に関する受注残高は前年同期末比17.1%増の106,011百万円(前年同期末 90,513百万円)でありました。

#### ＜ATM運営事業売上高＞

ATM運営事業売上高は、前年同期比4.8%増の749百万円(前年同期 715百万円)となりました。

#### ii) 売上原価

当第1四半期連結累計期間における売上原価は、前年同期比3.9%増の60,128百万円(前年同期 57,883百万円)となりました。

#### ＜ネットワークサービス売上原価＞

ネットワークサービスの売上原価は、前年同期比8.8%増の30,912百万円(前年同期 28,424百万円)となりました。ネットワークサービスの売上総利益は、増収効果に加えて、前年同期にあったVMware製品の実質大幅値上げによる利益マイナス影響は一部ネットワークサービスの価格改定で概ね解消し、前年同期比9.1%増の11,600百万円(前年同期 10,634百万円)となり、売上総利益率は27.3%(前年同期 27.2%)となりました。

#### ＜システムインテグレーション売上原価＞

システムインテグレーション(含む機器販売)の売上原価は、前年同期比0.8%減の28,822百万円(前年同期 29,069百万円)となりました。システムインテグレーションの売上総利益は、増収効果に加えて、前年同期にあったVMware製品の実質大幅値上げによる利益マイナス影響は価格転嫁で概ね解消し、前年同期比49.3%増の4,738百万円(前年同期 3,174百万円)となり、売上総利益率は14.1%(前年同期 9.8%)となりました。

#### ＜ATM運営事業売上原価＞

ATM運営事業の売上原価は、前年同期比1.0%増の394百万円(前年同期 390百万円)となりました。売上総利益は、前年同期比9.2%増の355百万円(前年同期 325百万円)となり、売上総利益率は47.4%(前年同期 45.5%)となりました。

#### iii) 販売管理費等

当第1四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費(含む研究開発費)は、新規学卒者入社及び年次報酬水準改定等に伴う人件関連費用の増加等があり、前年同期比9.8%増の10,584百万円(前年同期 9,641百万円)となりました。

その他の収益は16百万円(前年同期 27百万円)となりました。その他の費用は94百万円(前年同期 37百万円)となりました。

#### iv) 営業利益

当第1四半期連結累計期間における営業利益は、前年同期比34.6%増の6,031百万円(前年同期 4,482百万円)となりました。

v) 金融収益、金融費用及び持分法による投資損益

当第1四半期連結累計期間における金融収益は、受取配当金179百万円(前年同期 119百万円)等により、223百万円(前年同期 929百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間における金融費用は、銀行借入及びリース取引に係る支払利息327百万円(前年同期 206百万円)、為替差損67百万円(前年同期 196百万円の利益)、主として為替影響によるファンドに係る金融資産評価損14百万円(前年同期 585百万円の評価益)等により、409百万円(前年同期 210百万円)となりました。なお、前期における上半期及び通期での為替差損益は、各々52百万円の損失及び47百万円の利益であり、金融資産評価損益は、各々278百万円の評価損及び201百万円の評価益と為替影響により四半期毎に損益の変動がありました。当第1四半期連結累計期間のこれらの損益は、想定の範囲内で推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間における持分法による投資損益は、(株)ディーカレットホールディングスに関する損失174百万円(前年同期 182百万円の損失)等があり、108百万円の損失(前年同期 162百万円の損失)となりました。

vi) 税引前四半期利益

当第1四半期連結累計期間における税引前四半期利益は、前年同期比13.9%増の5,737百万円(前年同期 5,039百万円)となりました。

vii) 四半期利益

当第1四半期連結累計期間における法人所得税費用は、1,928百万円(前年同期 1,654百万円)となり、当第1四半期連結累計期間における四半期利益は、前年同期比12.5%増の3,809百万円(前年同期 3,385百万円)となりました。

非支配持分に帰属する四半期利益は、(株)トラストネットワークスに係る利益等により32百万円(前年同期 63百万円)となり、当第1四半期連結累計期間における親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比13.7%増の3,777百万円(前年同期 3,322百万円)となりました。

viii) 四半期包括利益

当第1四半期連結累計期間における四半期包括利益は、保有株式等の時価増加(\*)の影響2,278百万円(前年同期 410百万円)等により前年同期比35.1%増の6,092百万円(前年同期 4,509百万円)となり、当第1四半期連結累計期間における親会社の所有者に帰属する四半期包括利益は、前年同期比36.3%増の6,060百万円(前年同期 4,446百万円)となりました。

(\*)当社グループはIFRSにおける金融商品に関して、ファンドの公正価値変動は連結損益計算書上の純損益として認識し、株式の公正価値変動はその他の包括損益を通じて自己資本の増減として認識しております。



## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び株主資本の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比563百万円増加し、312,998百万円(前連結会計年度末 312,435百万円)となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末比7,035百万円減少し、123,160百万円(前連結会計年度末 130,195百万円)となりました。主な残高及び増減の内訳は、現金及び現金同等物の2,514百万円減少の30,020百万円、営業債権の9,602百万円減少の46,759百万円、顧客向け案件、ライセンス及び設備関連並びに賞与等による前払費用の6,191百万円増加の34,313百万円、棚卸資産の1,094百万円増加の5,775百万円でありました。

当第1四半期連結会計期間末における非流動資産は、前連結会計年度末比7,598百万円増加し、189,838百万円(前連結会計年度末 182,240百万円)となりました。主な残高及び増減の内訳は、有形固定資産のデータセンター関連資産の取得等による3,594百万円増加の37,365百万円、使用権資産(オフィス、データセンター等の賃借契約及び通信機器等のリース契約の利用権)の償却等による1,528百万円減少の44,228百万円、無形資産の169百万円増加の21,190百万円、前払費用の608百万円減少の28,200百万円、投資有価証券(株式)の3,184百万円増加の19,007百万円でありました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末比2,025百万円減少し、111,290百万円(前連結会計年度末 113,315百万円)となりました。主な残高及び増減の内訳は、営業債務及びその他の債務の3,695百万円減少の26,543百万円、借入金の16百万円減少の33,600百万円、未払法人所得税の3,055百万円減少の2,150百万円、前受金等の契約負債の3,312百万円増加の18,998百万円、長期未払金及びリース負債等のその他の金融負債の2,266百万円増加の23,145百万円でありました。

当第1四半期連結会計期間末における非流動負債は、前連結会計年度末比363百万円減少し、56,671百万円(前連結会計年度末 57,034百万円)となりました。主な残高及び増減の内訳は、前受金等の契約負債の1,059百万円増加の11,171百万円、その他の金融負債の2,116百万円減少の35,583百万円でありました。

当第1四半期連結会計期間末における親会社の所有者に帰属する持分の額は、前連結会計年度末比2,982百万円増加の143,665百万円(前連結会計年度末 140,683百万円)、親会社の所有者に帰属する持分比率は45.9%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、30,020百万円(前年同期末 29,784百万円)となりました。

## ＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益5,737百万円(前年同期 5,039百万円)、減価償却費及び償却費7,963百万円(前年同期 7,599百万円)、うちIFRS第16号の適用によるオペレーティング・リースに係る使用権資産の減価償却費2,890百万円(前年同期 2,964百万円)、法人所得税の支払い5,043百万円(前年同期 5,286百万円)があり、営業資産及び負債の増減は、営業債権及び契約負債等による収入増が、前払費用及び営業債務等による支出増を上回り2,952百万円の収入(前年同期 9,052百万円の支出)となり、12,106百万円の収入(前年同期 2,018百万円の支出)となりました。

## ＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、データセンター関連他の有形固定資産の取得による4,470百万円の支出(前年同期 4,220百万円の支出)、ソフトウェア等の無形資産の取得による2,458百万円の支出(前年同期 2,513百万円の支出)等があり、6,825百万円の支出(前年同期 7,259百万円の支出)となりました。

## ＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、本社オフィス等のオペレーティング・リース及びネットワーク機器等のファイナンス・リースの支払等によるその他の金融負債の支払5,576百万円(前年同期 5,281百万円)、配当金の支払3,096百万円(前年同期 3,038百万円)等があり、7,759百万円の支出(前年同期 6,892百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は想定通りに推移しており、2025年5月13日に公表した2026年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 要約四半期連結財政状態計算書（未監査）

	前連結会計年度末 (2025年3月31日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (2025年6月30日現在)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	32,534	30,020
営業債権	56,361	46,759
棚卸資産	4,681	5,775
前払費用	28,122	34,313
契約資産	6,098	3,345
その他の金融資産	2,247	2,821
その他の流動資産	152	127
流動資産合計	130,195	123,160
非流動資産		
有形固定資産	33,771	37,365
使用権資産	45,756	44,228
のれん	10,307	10,383
無形資産	21,021	21,190
持分法で会計処理されている投資	6,639	6,451
前払費用	28,808	28,200
契約資産	327	2,331
投資有価証券（株式）	15,823	19,007
その他の投資	10,711	10,888
繰延税金資産	252	253
その他の金融資産	8,361	9,059
その他の非流動資産	464	483
非流動資産合計	182,240	189,838
資産合計	312,435	312,998

	前連結会計年度末 (2025年3月31日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (2025年6月30日現在)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	30,238	26,543
借入金	33,616	33,600
未払法人所得税	5,205	2,150
引当金	316	436
契約負債	15,686	18,998
繰延収益	36	58
その他の金融負債	20,879	23,145
その他の流動負債	7,339	6,360
流動負債合計	113,315	111,290
非流動負債		
退職給付に係る負債	4,849	4,960
引当金	1,551	1,130
契約負債	10,112	11,171
繰延収益	209	198
繰延税金負債	1,474	2,505
その他の金融負債	37,699	35,583
その他の非流動負債	1,140	1,124
非流動負債合計	57,034	56,671
負債合計	170,349	167,961
資本		
資本金	25,577	25,584
資本剰余金	35,865	35,808
利益剰余金	79,885	80,663
その他の資本の構成要素	11,266	13,427
自己株式	△11,910	△11,817
親会社の所有者に帰属する持分合計	140,683	143,665
非支配持分	1,403	1,372
資本合計	142,086	145,037
負債及び資本合計	312,435	312,998

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書（未監査）

## 要約四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
	百万円	百万円
売上収益		
ネットワークサービス売上高	39,058	42,512
システムインテグレーション売上高	32,243	33,560
ATM運営事業売上高	715	749
売上収益合計	72,016	76,821
売上原価		
ネットワークサービス売上原価	△28,424	△30,912
システムインテグレーション売上原価	△29,069	△28,822
ATM運営事業売上原価	△390	△394
売上原価合計	△57,883	△60,128
売上総利益	14,133	16,693
販売費及び一般管理費	△9,641	△10,584
その他の収益	27	16
その他の費用	△37	△94
営業利益	4,482	6,031
金融収益	929	223
金融費用	△210	△409
持分法による投資損益	△162	△108
税引前四半期利益	5,039	5,737
法人所得税費用	△1,654	△1,928
四半期利益	3,385	3,809
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,322	3,777
非支配持分	63	32
四半期利益	3,385	3,809
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	18.78	21.35
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	18.69	21.24

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	3,385	3,809
その他の包括利益（税引後）		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指 定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	410	2,278
純損益に振り替えられることのない項目合計	410	2,278
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	702	△4
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	12	△16
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	—	25
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	714	5
その他の包括利益合計(税引後)	1,124	2,283
四半期包括利益	4,509	6,092
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,446	6,060
非支配持分	63	32
四半期包括利益	4,509	6,092



## (3) 要約四半期連結持分変動計算書(未監査)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	25,562	35,737	65,616	10,863	△12,027	125,751
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	3,322	—	—	3,322
その他の包括利益	—	—	—	1,124	—	1,124
四半期包括利益合計	—	—	3,322	1,124	—	4,446
所有者との取引額						
新株の発行	15	△15	—	—	—	—
自己株式の処分	—	△34	—	—	57	23
配当金	—	—	△3,038	—	—	△3,038
株式報酬取引	—	20	—	—	—	20
所有者との取引額合計	15	△29	△3,038	—	57	△2,995
2024年6月30日時点の残高	25,577	35,708	65,900	11,987	△11,970	127,202

  

	非支配 持分	資本合計
	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	1,281	127,032
四半期包括利益		
四半期利益	63	3,385
その他の包括利益	—	1,124
四半期包括利益合計	63	4,509
所有者との取引額		
新株の発行	—	—
自己株式の処分	—	23
配当金	△49	△3,087
株式報酬取引	—	20
所有者との取引額合計	△49	△3,044
2024年6月30日時点の残高	1,295	128,497

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	25,577	35,865	79,885	11,266	△11,910	140,683
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	3,777	—	—	3,777
その他の包括利益	—	—	—	2,283	—	2,283
四半期包括利益合計	—	—	3,777	2,283	—	6,060
所有者との取引額						
新株の発行	7	△7	—	—	—	—
自己株式の処分	—	24	—	—	93	117
配当金	—	—	△3,096	—	—	△3,096
株式報酬取引	—	△74	—	—	—	△74
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	—	—	97	△97	—	—
非金融資産への振替	—	—	—	△25	—	△25
所有者との取引額合計	7	△57	△2,999	△122	93	△3,078
2025年6月30日時点の残高	25,584	35,808	80,663	13,427	△11,817	143,665

	非支配 持分	資本合計
	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	1,403	142,086
四半期包括利益		
四半期利益	32	3,809
その他の包括利益	—	2,283
四半期包括利益合計	32	6,092
所有者との取引額		
新株の発行	—	—
自己株式の処分	—	117
配当金	△63	△3,159
株式報酬取引	—	△74
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	—	—
非金融資産への振替	—	△25
所有者との取引額合計	△63	△3,141
2025年6月30日時点の残高	1,372	145,037

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書(未監査)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	5,039	5,737
調整		
減価償却費及び償却費	7,599	7,963
固定資産除売却損益(△は益)	29	64
持分法による投資損益(△は益)	162	108
金融収益	△929	△223
金融費用	210	409
その他	218	152
営業資産及び負債の増減		
営業債権の増減額(△は増加)	3,171	9,610
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,725	△1,073
前払費用の増減額(△は増加)	△15,185	△5,520
契約資産の増減額(△は増加)	△535	749
その他の資産の増減額(△は増加)	△423	22
その他の金融資産の増減額(△は増加)	359	△934
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	1,008	△4,170
契約負債の増減額(△は減少)	2,281	4,248
繰延収益の増減額(△は減少)	△1	18
引当金の増減額(△は減少)	—	△330
その他の負債の増減額(△は減少)	1,063	△1,004
その他の金融負債の増減額(△は減少)	799	1,224
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	136	112
小計	3,276	17,162
利息及び配当金の受取額	197	282
利息の支払額	△205	△295
法人所得税の支払額	△5,286	△5,043
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,018	12,106

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,220	△4,470
有形固定資産の売却による収入	169	433
無形資産の取得による支出	△2,513	△2,458
投資有価証券（株式）の取得による支出	△100	—
その他の投資の取得による支出	△480	△267
敷金及び保証金の差入による支出	△78	△55
敷金及び保証金の回収による収入	6	11
積立保険料の支払	△19	△19
その他	△24	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,259	△6,825
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,766	△15
その他の金融負債による収入	3,241	991
その他の金融負債の支払	△5,281	△5,576
配当金の支払額	△3,038	△3,096
その他	△48	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,892	△7,759
現金及び現金同等物の為替変動による影響	479	△36
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△15,690	△2,514
現金及び現金同等物の期首残高	45,474	32,534
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,784	30,020

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（未監査）

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の事業活動の最高意思決定者である当社グループの代表取締役社長執行役員が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。なお、代表取締役社長執行役員は、売上収益及び営業利益を主要な指標として、各セグメントの業績評価を行っています。

当社グループは、主として、インターネット接続サービス、WANサービス、アウトソーシングサービス等から構成されるネットワークサービスとシステムインテグレーションサービスを複合して提供することによって、顧客のニーズに応じた包括的なソリューションの提供を行うネットワークサービス及びSI事業と、ATM運営事業を行っています。したがって、当社グループは「ネットワークサービス及びSI事業」、「ATM運営事業」の2つを報告セグメントとしております。また、ATM運営事業は、銀行ATM及びネットワークシステムを構築し運営することにより、ATM利用に係る手数料収入を得ております。

当社グループのセグメント情報は次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

	報告セグメント		調整額	要約四半期 連結損益計算書
	ネットワークサービス 及びSI事業	ATM運営事業		
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益				
外部顧客からの売上収益	71,301	715	—	72,016
セグメント間の売上収益	8	—	△8	—
売上収益合計	71,309	715	△8	72,016
セグメント営業利益	4,208	274	—	4,482
金融収益				929
金融費用				△210
持分法による投資損益				△162
税引前四半期利益				5,039

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

	報告セグメント		調整額	要約四半期 連結損益計算書
	ネットワークサービス 及びSI事業	ATM運営事業		
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益				
外部顧客からの売上収益	76,072	749	—	76,821
セグメント間の売上収益	9	—	△9	—
売上収益合計	76,081	749	△9	76,821
セグメント営業利益	5,744	287	—	6,031
金融収益				223
金融費用				△409
持分法による投資損益				△108
税引前四半期利益				5,737

セグメント間取引は、市場に基づく取引価格に依っております。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。